

ミスコミュニケーションをなくし、仕事の効率化を計る！

トレーニングは、外国人従業員が現在仕事をしている状態と、会社が期待している仕事のレベルとのギャップがあるときに、会社が求めているレベルまでもっていく教育指導法のことです。

- トレーニングは、「できないことをできるようにする」1つの方法です。
外国人従業員の能力向上と、人財育成することでより高い目標達成することができます。
- トレーニングは、「人格・性格をすぐに変える」ことはできませんが、行動そのものは変えることが可能です。
- 弊社のトレーニングは、「社員教育」が（学校形式の OFF. J. T (オフザジョブ トレーニング … 現場から離れた理論訓練) になりがちですが、外国人従業員に「現場で使う日本語」「専門化したスキル」を理解し使えるようになることを目指しています。

■ トレーニングの基本的な進め方

項目	内容
準備	<ul style="list-style-type: none">• トレーニングに必要なものを準備する 1. 計画 2. ツール 3. 場所 4. 筆記用具• 教えるポイントを決める• トレーニングを受ける外国人に、必要な知識を習得させる
提示 (説明)	<ul style="list-style-type: none">• ツールに基づき、トレーナーが具体的に説明・模範を示したりして、実際に使えるようにする
実行	<ul style="list-style-type: none">• トレーナーのフォローを受け、ツールにを使い実行する
フォロー (詳細)	外国人従業員が実行した内容について、良い点、悪い点を伝える。 どのようにすればレベルアップするのかを出来るだけ具体的に伝え、モチベーションを与える
現場で使う日本語・・・トレーニング前に弊社社員が現場で取材し、頻出語彙を編集してテキストを作成します。	
トレーナー・・・御社社員様または弊社社員が担当します。	